

2025 年度業務実績報告書

提出日 2026 年 1 月 16 日

1. 職名・氏名 教授・村松洋介

2. 学位 学位 修士(法学)、専門分野 法学、授与機関 筑波大学、授与年 2001 年

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 【学部】 税法（2） 3、4 年 【大学院】 税法特論Ⅰ（2） 1 年 税法特論Ⅱ（2） 1 年 税法特論演習Ⅰ（2） 1 年 税法特論演習Ⅱ（2） 1 年 税法演習Ⅱ（2） 1、2 年 税法演習Ⅲ（2） 2 年
②内容・ねらい
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫
(2)その他の教育活動
内容：警察行政職員初任科における地方自治法講義 福井県警察学校 2025 年 10 月 29 日

4. 研究業績

(1)研究業績の公表	
①著書	【 本】
②学術論文（査読あり）	【 本】
③その他論文（査読なし） ・日本社会保障法学会第 80 回大会 ミニシンポジウム 社会保険事業の意義と位置付け——雇用保険・介護保険における保険給付類似の「事業」を中心に——北岡大介、田中謙一、地神亮佑各会員の報告に対する質問 日本社会保障法学会編 社会保障法 (41) 161-165 2025 年 12 月 ・日本社会保障法学会第 80 回大会 シンポジウム 精神障害者の地域生活保障—— 山田普、池原毅和、木村茂喜、濱畑芳和、廣田久美子氏の各報告に対する質問 日本社会保障法学会編 社会保障法 (41) 84-93 2025 年 12 月 ・日本労働法学会第 141 回大会 《大シンポジウム》労働者概念の再検討——「労基法上の労働者」及び「労契法上の労働者」を中心として 皆川宏之、國武英生、川口美貴各会員の報告に対する質問 労働者概念の再検討 日本労働法学会誌 (138) 89-106 2025 年 5 月 ・シンポジウム 災害法の現状と課題——隣接分野・実務との対話 村中洋介、窪田亜矢、近藤卓也、室田哲男各氏の報告に対する質問 行政法研究 (59) 155-167 2025 年 2 月 ・日本社会保障法学会第 79 回大会 ミニシンポジウム 社会保障法と貧困 島村暁代、常森裕介各会員の報告に対する質問 日本社会保障法学会編 社会保障法 (40) 139-147 2024 年 12 月 ・日本社会保障法学会第 79 回大会 シンポジウム 介護保険を再考する——介護保障における介護保険の役割—— 玉川淳、永野仁美、川久保寛、福島豪、原田啓一郎各会員の報告に対する質問 日本社会保障法学会編 社会保障法 (40) 83-91 2024 年 12 月	【 6 本】
④学会発表等	【 件】
⑤その他の公表実績 ・法人税青色申告承認取消処分取消請求事件 最高裁判所第三小法廷判決令和 6 年 5 月 7 日 九州行政判例研究会 2025 年 9 月 8 日	【 1 本】
(2)科研費等の競争的資金獲得実績	

(3)特許等取得
(4)学会活動等

5. 地域・社会貢献活動

[illegible]

6. 大学運営への参画

(1)補職
(2)委員会・チーム活動
(3)学内行事への参加
(4)その他、自発的活動など